

「紀州徳川家入国400年」に関連する取組一覧

<和歌山県の取組>

	取組名	取組概要	URL(PDF)	時期	所管
1	県立博物館・徳川家入国400年記念特別展「徳川頼宣と紀伊徳川家の名宝」の開催	県立博物館と和歌山市立博物館との共同調査の成果も踏まえ、家康から譲り受けた駿河御分物をはじめ、頼宣や頼宣ゆかりの人物(母・養珠院、正室・瑤林院など)の所用品、紀伊徳川家ゆかりの寺社に残されている宝物、頼宣に仕えた家臣の家に伝来した資料などを紹介。 なお、図録についても、県立博物館と和歌山市立博物館の合同で作成予定。	http://www.city.wakayama.wakayama.jp/res/projects/default_project/page/001/025/328/20190919-1.pdf	令和元年10月19日(土)～11月24日(日)	文化遺産課 (県立博物館)
2	県偉人シンポジウム「紀州徳川家シンポジウム(仮称)」の開催	『紀州徳川家とその時代』をテーマに、県と明治大学の共催で同大学駿河台キャンパス(東京都千代田区)にてシンポジウムを開催。初代紀州徳川家となる徳川頼宣が紀州に転封して400年であることを記念して、征夷大將軍を2人も出した紀州徳川家が近世において果たした役割と成果を顕彰するとともに、世界史に希な270年に亘る泰平の世を築いた江戸時代を考える。 【構成】第1部 演奏(読売日本交響楽団による南葵音楽文庫関連曲の演奏) 第2部 基調講演 第3部 パネルディスカッション	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022100/d00202401d/fil/ijin_sinpo.pdf	令和2年2月22日(土)	文化学術課
3	南葵音楽文庫コレクションの公開と関連事業の実施	紀州徳川家第16代当主徳川頼貞候ゆかりの遺産「南葵音楽文庫」の2万点に及ぶ膨大な音楽文化資料の整理が400年にあわせて終了することもない、以下の記念の事業を実施。 ①県民文化会館大ホールにて、南葵音楽文庫の寄託者「読売日本交響楽団」によるクラシックコンサート和歌山公演を開催。 ②南葵音楽文庫ゆかりの「序曲《徳川頼貞》吹奏楽版」音源を制作・配布。 ③県偉人シンポジウム「紀州徳川家シンポジウム(仮称)」を開催(再掲)。 ④「南葵音楽文庫案内」「薈庭楽話」「徳川頼貞候の横顔」3部作の書籍を記念出版。 ⑤県立博物館で「夏休み企画展 南葵音楽文庫の至宝」を開催。	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022100/d00202401d/fil/ijin_sinpo.pdf	①令和元年9月28日(土) ②令和元年度冬頃 ③令和2年2月22日(土) ④令和元年度冬頃 ⑤令和元年7月13日(土)～8月25日(日)	①②③文化学術課 ④生涯学習課 (県立図書館) ⑤文化遺産課 (県立博物館)
4	広報媒体やウェブサイト等を通じた情報発信	①県総合情報誌「和-nagomi-」(年3回発行)において、順次、紀州徳川家の話題を取り上げ。記念年である本年初回発行号においても、記事掲載の方向で調整中。 ②紀行番組や情報番組等のテレビ局番組宛てに、紀州徳川家入国400年を迎える旨の情報発信。 ③わかやま歴史物語ウェブサイト、「紀州徳川家入国400年特設ページ(特集)」を新規作成(予定)。 ④わかやま歴史物語のスタンプラリー冊子の記載内容への「紀州徳川家入国400年」の盛り込み。 ⑤わかやま歴史物語ウェブサイトや「わかやま観光情報」(県観光連盟ウェブサイト)での各関連イベント等の広報。	-	①情報誌発行時(令和元年7月頃以降) ②随時 ③未定 ④冊子増刷時(今秋までに) ⑤随時	①②広報課 ③④⑤観光振興課
5	和歌山城リアル謎解きゲームの開催	VR体験アプリ「ストリートミュージアム」を利用した、和歌山城のVR映像コンテンツによる歴史体験型ゲームを和歌山城にて開催。 ①【第一弾】「築城の影に隠された起死回生の秘策」 ②【第二弾】「紀州徳川家の礎を築いた徳川頼宣の治世」	-	①平成30年10月20日(土)～平成31年3月15日(金) ②平成31年3月16日(土)～令和2年3月15日(日)	和歌山城整備企画課

6	市立博物館・特別展「お殿様の宝箱—南葵音楽文庫と紀州徳川家伝来の美術—」の開催	南葵音楽文庫の関係資料と、現在では散逸してしまった紀州徳川家に伝来した美術品の数々を紹介。	—	平成30年9月15日(土) ～10月21日(日)	市立博物館
---	---	---	---	-----------------------------	-------

<和歌山市の取組>

	取組名	取組概要		時期	所管
7	市立博物館・特別展「雑賀衆と鷺ノ森遺跡—紀州の戦国—」の開催	戦国時代の雑賀衆の活躍を中心に戦国時代の紀伊国にフォーカスし、徳川家入国前の時代を紹介。	http://www.wakayama-city-museum.jp/	令和元年8月24日(土) ～9月29日(日)	市立博物館
8	市立博物館・徳川家入国400年記念特別展「徳川頼宣と紀伊徳川家の名宝」の開催	市立博物館と和歌山県立博物館との共同調査の成果も踏まえ、家康から譲り受けた駿河御分物をはじめ、頼宣や頼宣ゆかりの人物(母・養珠院、正室・瑤林院など)の所用品、紀伊徳川家ゆかりの寺社に残されている宝物、頼宣に仕えた家臣の家に伝来した資料などを紹介。 なお、図録についても、市立博物館と和歌山県立博物館の合同で作成予定。	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022100/d00202401_d/fil/hakubutukan_event.pdf	令和元年10月19日(土) ～11月24日(日)	市立博物館
9	和歌山市ラジオ広報番組「ゲンキ和歌山市」での取り上げ	市のラジオ広報番組(提供:和歌山放送)にて、月1回ペースでシリーズ「紀州徳川家入国400年」を放送。歴史や関連イベント等を紹介。	—	平成31年3月28日(木) ～令和元年12月(全10回)	広報広聴課

<民間団体・事業者の取組>

	取組名	取組概要		時期	事業主体
10	「徳川御膳」の開発	海南・海草調理師会(中岡勲会長)の会員ら(海南市下津町でレストラン経営をする一木謙三氏が中心)が進めてきた、初代紀州藩主・徳川頼宣に献上された料理を再現するプロジェクト。平成31年3月5日に紀州徳川家の菩提寺・長保寺(海南市下津町上、瑞樹正哲住職)に料理が献上された。今後は「徳川御膳」として県内の宿泊施設などで提供してもらうよう働き掛け、観光資源とすることを目指す。	—	平成31年3月頃～	海南・海草調理師会 (一社)和歌山県調理師会の支部)
11	総本家駿河屋「五色羊羹」の展示	老舗和菓子メーカー「総本家駿河屋」の駿河町本舗(和歌山市駿河町)が、2019年の紀州徳川家400年にちなみ、記念菓子を製作し、展示。	—	平成30年12月28日(金) ～平成31年1月7日(月)	(株)総本家駿河屋
12	落語会「わかやま芸品館」での関連演目の上演	落語家・桂枝曾丸による毎冬恒例の落語会「わかやま芸品館」が、徳川家和歌山城入城四百年記念公演として、幻の古典落語ともいえる「苦が島」の和歌山アレンジバージョン「友が島」を上演。参勤交代から戻ってきた徳川頼宣が、友が島へ大蛇退治に行く内容。	—	平成31年2月10日(日)	落語家・桂枝曾丸氏